

# 平成 27 年度 監査報告書

平成 28 年 4 月 27 日

(公社) 東京グラフィックサービス工業会

会 長 中 村 耀 殿

(公社) 東京グラフィックサービス工業会

監 事 原 田 豊 (印)

監 事 井 上 賢一 (印)

監 事 山 手 洋二 (印)

私たち監事は、法令ならびに公益社団法人東京グラフィックサービス工業会定款の定めるところにより、平成 28 年 4 月 27 日、本部会議室において会長より提示された平成 27 年度事業報告書案、計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査した。

## 1 監査方法の概要

- (1) 業務監査については、理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続に従って、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧等により計算書類の正確性を検討した。
- (3) 各監事は理事会等重要な会議に出席し、理事及び事務局から職務の執行状況の報告を受け、業務及び財産の状況を調査してきた。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事業計画に従い実施していると認める。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は無いと認める。
- (4) 2 期連続の赤字から今期黒字決算に転じることができた。会員は 2 ケタの入会者を迎えた。厳しい社会状況の中で、役職員の努力を評価したい。事業も活発に展開しているが、参加者に偏りが見られるようだ。一人でも多くの会員が参加できる企画を立て、各会員が緊張感を持ち、つながりを強められる情報発信を行う。そして、全会が一丸となった会の運営に期待したい。

以 上